



1999年、2000年度博士(学術)の授与者の氏名と博士論文の題目.

1999年、2000年度修士課程修了者の氏名と修士論文の題目

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2011-09-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/11708

1999年 博士 (学術)

崔 裕景

黒田清輝と美術アカデミー—近代国家形成期における日本的絵画の創出—

今井 伸和

マルティン・ブーバーの教育論の人間学的考察

2000年 博士 (学術)

今滝 憲雄

矢内原忠雄における信仰と実践をめぐる問題 —西田幾多郎の「宗教論」を介して—

釋 徹宗

比較宗教思想論考—親鸞研究を中心として—

冨岡 久美

空の自覚と脱構築—『中論』を中心としたナーガールジュナ哲学の比較思想的考察—

1999年 修士

大久保マリ子

社会環境と個人の相互作用—日本とベルギーのホワイトカラーへの意識調査を通して—

鈴木 涼子

シモーネ・マルティニーニと1300年代 (トレチェント)

—ガイドリッチョ・ダ・フォルアーノ騎馬像に関する考察—

田村 光啓

猥褻の意味論

堀田 晃司

真実の実現とその実践 —何のために生きるのかをめぐって—

本城 英恵

椅子の近代史—子どもの椅子から—

山村はるみ

19世紀ドイツにおける音楽学校の変遷

賀 長 青

近代都市における歴史的景観と観光 —蘇州と京都を事例として—

胡 向 蘭

中近世日本文学の中の陶淵明—特にその隱逸思想について—

曹 岩

日中庭園から見る「神仙思想」 —特に「石」を中心にして—

馬 俊

近世庶民教育の中日比較

熊 穎

歴史的に見た棄老説話

劉 艶 輝

「～ていく」, 「～てくる」の機能

—中国語の「～去」, 「～来」との対照を中心に—の影響

平山 順子

日本人英語学習者の中間言語におけるトピックプロミネンスの影響

岸本 知紀

葛洪と泰漢の方士の神仙説の相違について

2000年 修士

植野 ルナ

消費社会におけるフェアトレード

岸上 真巳

優生思想と性教育—<純血教育>を中心に—

中田 直樹

広告におけるインボルプメント・ストラテジー

西 ひな子

美術館における広報活動について

服部壮一郎

資金連関から見た地域の経済活動 —京都府下における金融機関の役割を中心に—

藤田 裕美

集団肖像画の考察 —17世紀レンブラント作品より—

松本 学

容貌にdeformityを抱える人々が選択する自己呈示のストラテジー

～セルフヘルプグループUに関わる人々のライフストーリー研究～

顧 泓

女性の平等主義的性役割態度と就労と職務満足感との関係について

蔣 霜

Wordsworth's View of Nature in Tintern Abbey

張 穎

近世中日社会における妻妾関係に見る女性問題

張 萍

中国国有企業の発展と改革

湯 宇新

1960年代末から70年代初めの米中関係 —劇的な転換についての考察—

朴 鐘順

日本語と中国語の依頼表現の対照研究 —依頼表現の構造を中心に—